

京都検定を活かす京の企業

# 京検 Company

## 知識を活かした文化財の複製

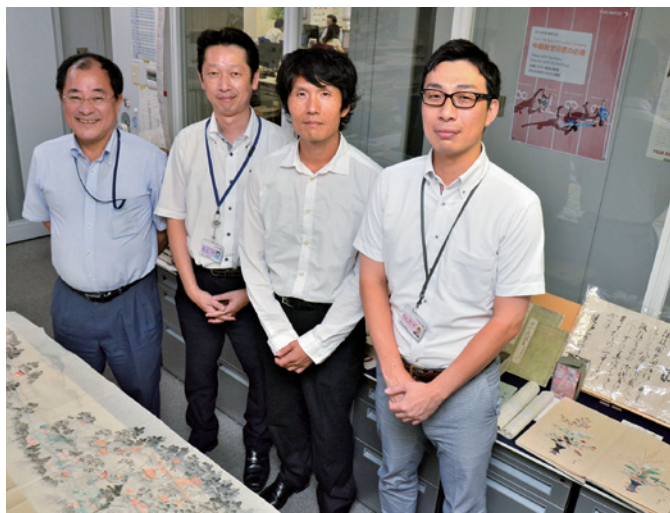
富士ゼロックス京都株式会社

京都検定で学んだ知識は、営業活動における話材として役立つほか、各地から京都に来るお客様や富士ゼロックスグループの社員を案内するのにも活かされています。

当社では、文化財（伝統文書）複製の取り組みをしています。きっかけは、奈良屋記念杉本家保存会に保存されている200年以上も前の本をコピーしたことに始まります。古い原稿の印刷は、コピー機のガラス面に置くと破けたり紐が切れたりする恐れがあり、試行錯誤

の末に非接触型のブックスキヤナーを使って実現しました。紙は本物の和紙、紐も本物の麻紐を使ったコピーペースクを超えた本格的複製古文書にこだわっています。

古文書に書かれた内容だけでなく、発行目的や時代背景、使った人々の立場や使い方などを伝えることも心がけています。例えば、禁門の変の大火を避けるために井戸に投げ入れ、現在まで残された貴重な古文書は汚れ方や傷み方が違います。当時の庶民に関するものでも、



左から文化推進室の間澤さん、大手営業部の澤井さん、デバイス開発本部の木村さん、CSR部の渡邊さん。間澤さんは京都検定3級・2級に合格、渡邊さんは「今年こそは」と意気込んでいます。



複製した古文書には、京都検定に馴染みのあるものも。京都の歴史やいわれなどが複製に役立っているそうです。

「おくどさん」の近くに置かれていた料理本、いろいろな作業場に置かれていた作業手順書など、当時の置き場所や使い方が汚れや傷みに色濃く現れた古文書がたくさんあります。歴史的背景だけでなく、京都の生活に係る風習やいわれにまで踏み込んだ京都検定の知識は古文書の複製に大いに役立っています。

京都検定で得る知識を、古文書複製や日々の営業活動に活かすことは勿論ですが、地域に密着した取り組みの継続により、さらに地域社会やお客様からの高い信頼が得られるよう努力していきたいと思っています。

### 第11回 京都・観光文化検定試験のご案内

試験日

平成26年**12月14日(日)**

会場

京都・東京の大学等

#### 公開テーマ問題

昨年より導入している「公開テーマ問題」。テーマに沿った問題を10問出題します。  
今年のテーマはこちら!

- 3級テーマ 「伏見・宇治」
- 2級テーマ 「京の食文化」
- 1級テーマ 「世界文化遺産「古都京都の文化財」」

団体申込

**9月1日(月)～10月31日(金)** ★郵送の場合 11月4日(火)必着

【申込方法】 京都検定団体受験係(075-212-6440)までお問い合わせください。

10名以上でお申込みいただくと、**受験料が割引になってオトク!** ぜひ、ご検討ください。社内だけでなくご家族もOK!

一般申込

**9月1日(月)～11月10日(月)**

【申込方法】 ①インターネット ②コンビニ端末 ③郵送※  
※郵便局・書店にて受験料払込みの後、郵送。11月12日(水)必着

受験料

	1級	2級	3級
個人受験料	6,480円	4,320円	3,240円
団体受験料	5,190円	3,460円	2,600円



お問合せ  
(土・日・祝日を除く9時～17時)

京都商工会議所  
京都検定事務センター

TEL 075-211-2010  
E-mail kyotokentei@kyo.or.jp

詳細はインターネットで検索

京都検定 検索